

Go! Abroad!
Study Abroad!

-     英語
-  ドイツ語
-  フランス語
-  中国語
-  ハングル
-  スペイン語
-  日本語

ようこそ!

言語文化科目へ 2015

CONTENTS

1. 言語文化科目について	1
2. 年次配当表 卒業に必要な単位数	3
3. 1、2年次に学ぶこと	5
4. 各言語科目の紹介	
英語	6
ドイツ語	10
フランス語	12
中国語	14
ハングル	16
スペイン語	18
日本語	19
5. 単位認定制度	20
6. 留学制度	21
在学生・卒業生からのメッセージ	22
言語文化科目担当専任教員	24

入学前にすること

1 検定試験の成績証明書を提出(任意)

＜経済学部・経営学部・人文学部社会学科・法学部・薬学部のみ＞

英語の検定試験の受験経験がある場合は、その成績証明書をA4用紙にコピーし、入学手続き書類に同封すること。

＜検定試験の例＞

実用英語技能検定（英検）、TOEIC、TOEIC Bridge、TOEFL、GTEC、CASEC
英語科目は、入学時に実施されるクラス分けテスト（TOEIC Bridge）によって、その後のコース（スタンダードコース or アドバンスコース）が決まります。ただし、より正確に皆さんの英語習熟度に合わせたコース分け、クラス分けを実施するために、これまでに英語の検定試験などを受験したことがある人には、その成績証明書のコピーを提出してもらい、その成績と入学時のクラス分けテストの結果を参考にクラス分けを行うことにしています。

2 初習言語科目の選択

初習言語科目（ドイツ語、フランス語、中国語、ハングル、スペイン語）の中から、自分が学びたい言語を選択すること。また「口頭クラス」を希望するかどうかを選ぶこと。

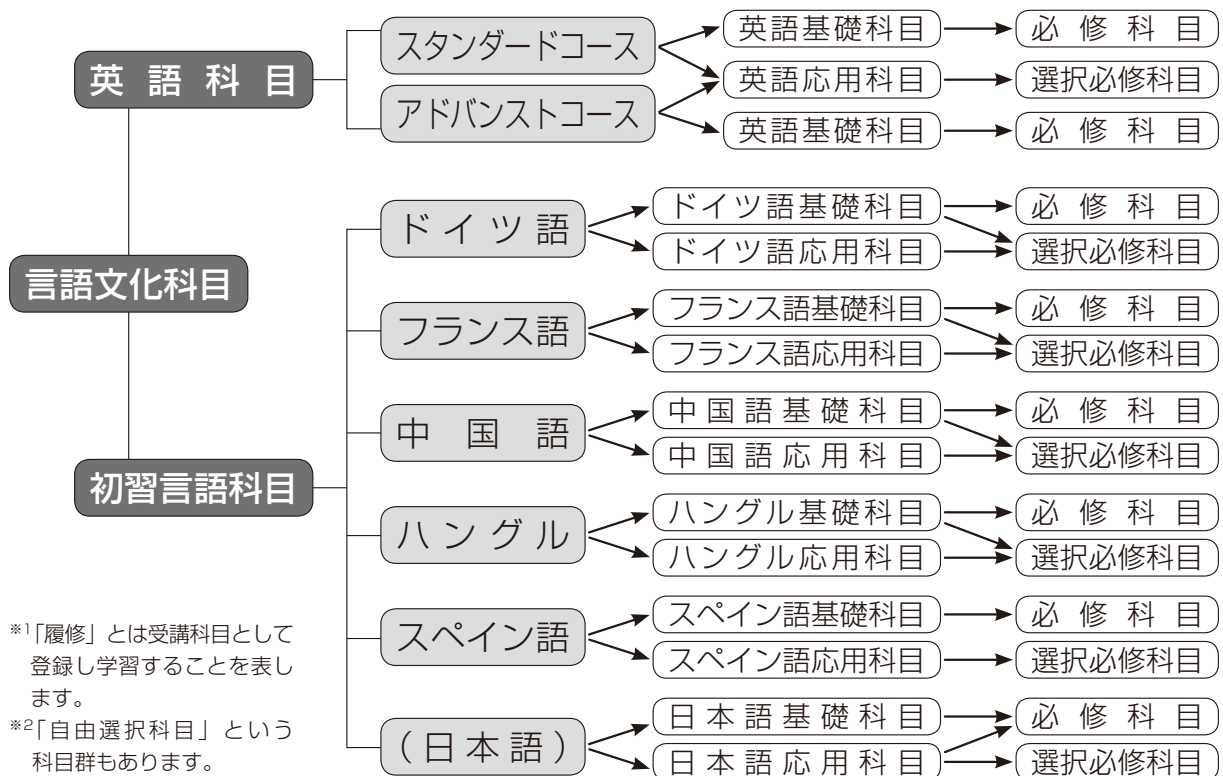
1 言語文化科目について

人文学部英語英米文学科は、英語科目の内容が異なります。

○ 言語文化科目の概要

言語文化科目には、大きく分けて2つのカテゴリーがあります。それは**英語科目**と**初習言語科目**です。**初習言語**とは大学に入って初めて習う言語のことで、松山大学ではドイツ語、フランス語、中国語、ハングル、スペイン語、日本語（留学生用）があり、必ずその中から一つの言語を選んで学習することになっています。英語は必ず履修^{*1}しなければなりません。英語科目は入学時の習熟度に合わせて「スタンダードコース」と「アドバンストコース」に分けられています。

各言語科目は、基礎的な内容を扱う**言語文化基礎科目**と応用的な内容を扱う**言語文化応用科目**に分かれており、主に1、2年次に基礎科目を2年次以降に**応用科目**を学習します。また、それぞれの科目の中には、必ず履修しなければならない**必修科目**とどれかを選んで履修する**選択必修科目**があります^{*2}。

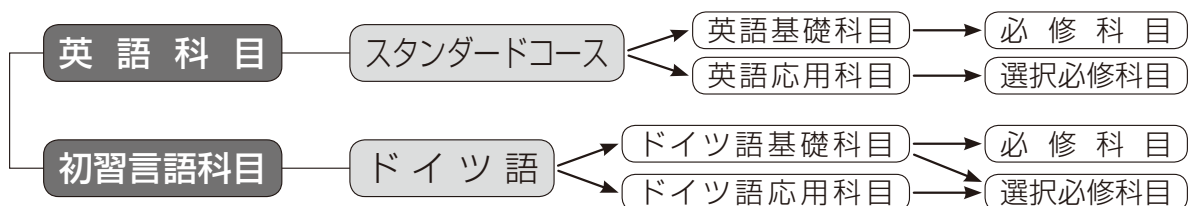


*1「履修」とは受講科目として登録し学習することを表します。

*2「自由選択科目」という科目群もあります。

例えば、英語科目は「スタンダードコース」になり、初習言語は「ドイツ語」を選んだA君の場合は、下の図のようになります。

言語文化科目



各言語にどのような科目があるかは、各言語の紹介ページなどを参照してください。

○ 言語文化科目の学習時間

言語科目は、1年次には前後期共に、英語科目が週に2回、初習言語科目も週に2回を履修しなければならないため、合計で週4回学習する時間があります。また2年次は、前後期共に、英語科目が週1回、基礎・応用科目の中の選択必修科目の中から自分で履修したい科目（英語科目、初習言語科目のどちらでもよい）を週1回選択して、合計で週に2回学習する時間があります。もちろん、これは最低限必要な学習時間であり、3年次以降も応用科目を履修することができます。

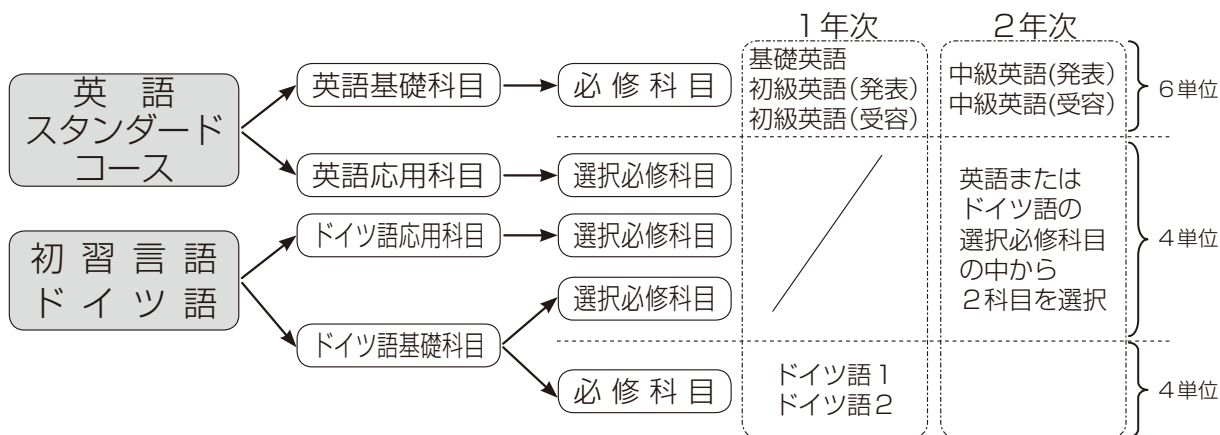
		英 語	初 習 言 語	合 計
1年次	前 期	週2回	週2回	週4回
	後 期	週2回	週2回	週4回
2年次	前 期	週1回	英語、初習言語のどちらかから週1回	週2回
		英語、初習言語のどちらかから週1回		
	後 期	週1回	英語、初習言語のどちらかから週1回	週2回
		英語、初習言語のどちらかから週1回		

○ 必要な単位数について

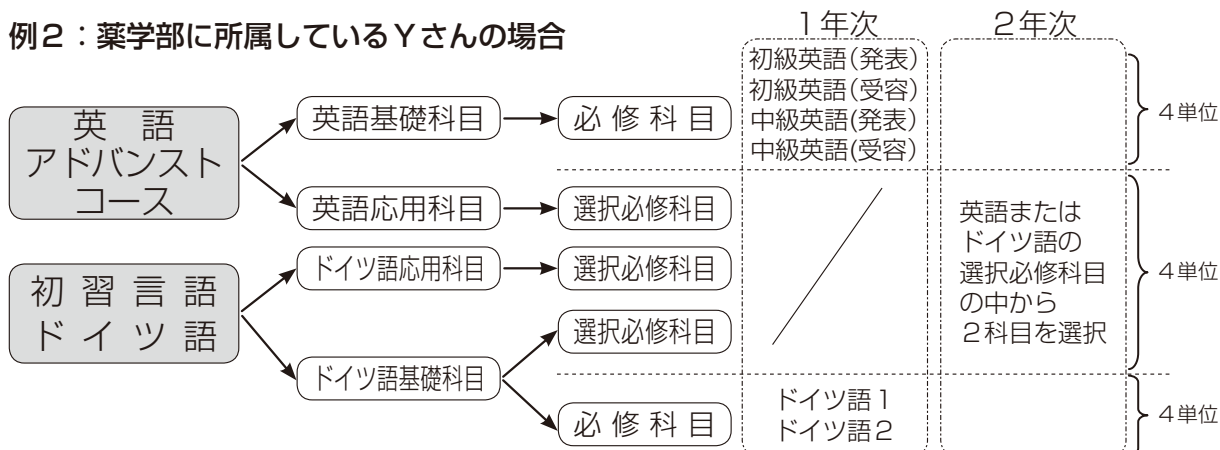
どの言語も、基本的には、**基礎科目**は15回の講義で1単位、**応用科目**と**2年次以降に開講する初習言語の基礎科目**は15回の講義で2単位です。1年次開講の基礎科目で2単位の場合は週に2回講義があり、合計で30回の授業があります。

例えば文系学部（人文学部英語英米文学科以外）の学生は、次ページの表のように、英語の基礎科目6単位、初習言語のどれか1言語の基礎科目4単位を必ず修得しなければなりません。また、**応用科目**と**2年次以降に開講する初習言語の基礎科目**の中から、前期と後期に2単位ずつ合計4単位を修得しなければなりません。1年次、2年次以降すべて合わせると14単位以上となります。

例1：文系学部(人文学部英語英米文学科以外)に所属しているX君の場合



例2：薬学部(人文学部英語英米文学科以外)に所属しているYさんの場合



2 年次配当表 卒業に必要な単位数

<経済学部・経営学部・人文学部(社会学科)・法学部>

() 内の数字は単位数である。

学科目\年次		1年次以上	2年次以上	3年次以上	4年次以上	卒業に必要な単位数		
言語文化基礎科目	スタンダードコース	◎基礎英語 (2) ◎初級英語(発表) (1) ◎初級英語(受容) (1)	◎☆中級英語(発表) (1) ◎☆中級英語(受容) (1)	◎☆上級英語(発表) (1) ◎☆上級英語(受容) (1)		6単位	1言語 4単位 以上	
	アドバンスコース	◎初級英語(発表) (1) ◎初級英語(受容) (1) ◎中級英語(発表) (1) ◎中級英語(受容) (1)	◎上級英語(発表) (1) ◎上級英語(受容) (1)					
	選択必修	ドイツ語1 (2) ドイツ語2 (2) フランス語1 (2) フランス語2 (2) 中国語1 (2) 中国語2 (2) ハンガール1 (2) ハンガール2 (2)	スペイン語1 (2) スペイン語2 (2) ドイツ語3 (2) ドイツ語4 (2) フランス語3 (2) フランス語4 (2)	中国語3 (2) 中国語4 (2) ハンガール3 (2) ハンガール4 (2)	*日本語1(1) *日本語3(1) *日本語2(1) *日本語4(1)			
言語文化応用科目	選択必修	外国語検定Ⅰ(2~4) 外国語検定Ⅱ(2~4) 事前研修A 海外語学研修A 語学助成研修	英語プレゼンテーションⅠ (2) 英語プレゼンテーションⅡ (2) 英語コミュニケーションⅠ (2) 英語コミュニケーションⅡ (2) 英語ライティングⅠ (2) 英語ライティングⅡ (2) 英語リーディングⅠ (2) 英語リーディングⅡ (2) TOEIC対策Ⅰ (2) TOEIC対策Ⅱ (2) TOEIC対策Ⅲ (2) TOEIC対策Ⅳ (2) 英語テーマ別講座 (2) ドイツ語キャリアアップⅠ (2) ドイツ語キャリアアップⅡ (2) ドイツ語キャリアアップⅢ (2) ドイツ語コミュニケーションⅠ (2) ドイツ語コミュニケーションⅡ (2) ドイツ語コミュニケーションⅢ (2) ドイツ語コミュニケーションⅣ (2) ドイツ語ライティングⅠ (2) ドイツ語ライティングⅡ (2) ドイツ語リーディングⅠ (2) ドイツ語リーディングⅡ (2) ドイツ語ステップアップⅠ (2) ドイツ語ステップアップⅡ (2)	フランス語キャリアアップⅠ (2) フランス語キャリアアップⅡ (2) フランス語キャリアアップⅢ (2) フランス語コミュニケーションⅠ (2) フランス語コミュニケーションⅡ (2) フランス語コミュニケーションⅢ (2) フランス語コミュニケーションⅣ (2) フランス語ライティングⅠ (2) フランス語ライティングⅡ (2) フランス語リーディングⅠ (2) フランス語リーディングⅡ (2) フランス語ステップアップ (2) 中国語キャリアアップⅠ (2) 中国語キャリアアップⅡ (2) 中国語キャリアアップⅢ (2) 中国語コミュニケーションⅠ (2) 中国語コミュニケーションⅡ (2) 中国語コミュニケーションⅢ (2) 中国語コミュニケーションⅣ (2) 中国語ライティングⅠ (2) 中国語ライティングⅡ (2) 中国語リーディングⅠ (2) 中国語リーディングⅡ (2) 中国語ステップアップ (2) 中国語キャリアアップⅠ (2) 中国語キャリアアップⅡ (2)	ハンガールキャリアアップⅢ (2) ハンガールコミュニケーションⅠ (2) ハンガールコミュニケーションⅡ (2) ハンガールコミュニケーションⅢ (2) ハンガールコミュニケーションⅣ (2) ハンガールライティングⅠ (2) ハンガールライティングⅡ (2) ハンガールリーディングⅠ (2) ハンガールリーディングⅡ (2) ハンガールステップアップ (2) スペイン語キャリアアップⅠ (2) スペイン語キャリアアップⅡ (2) スペイン語コミュニケーションⅠ (2) スペイン語コミュニケーションⅡ (2) スペイン語ステップアップ (2) 事前研修B 海外語学研修B 言語文化特殊講義		14単位 以上	
		言語文化演習	自由選択	言語文化演習Ⅰ (4)	言語文化演習Ⅱ (4)	言語文化演習Ⅲ (2)		4単位 以上

◎印のある授業科目は必修科目である。

※印のある授業科目は外国人留学生の必修科目である。外国人留学生の言語文化科目に関する履修方法の詳細については、各学部履修規程(言語文化科目の履修)に定める。

☆スタンダードコース履修者のうち許可された者は、申請により「中級英語(発表)」、「中級英語(受容)」を「上級英語(発表)」、「上級英語(受容)」に替えることができる。

<人文学部(英語英米文学科)>

() 内の数字は単位数である。

学科目\年次		1年次以上	2年次以上	3年次以上	4年次以上	卒業に必要な単位数		
言語文化基礎科目	選択必修	ドイツ語1 (2) ドイツ語2 (2) フランス語1 (2) フランス語2 (2) 中国語1 (2) 中国語2 (2) ハンガール1 (2) ハンガール2 (2)	[スペイン語1] (2) [スペイン語2] (2)		*日本語1(1) *日本語3(1) *日本語2(1) *日本語4(1)	1言語 8単位 以上		
		ドイツ語3 (2) ドイツ語4 (2) フランス語3 (2) フランス語4 (2)	中国語3 (2) 中国語4 (2) ハンガール3 (2) ハンガール4 (2)					
言語文化応用科目	自由選択	外国語検定Ⅰ(2~4) 外国語検定Ⅱ(2~4) 事前研修A 海外語学研修A 語学助成研修	英語プレゼンテーションⅠ (2) 英語プレゼンテーションⅡ (2) 英語コミュニケーションⅠ (2) 英語コミュニケーションⅡ (2) 英語ライティングⅠ (2) 英語ライティングⅡ (2) 英語リーディングⅠ (2) 英語リーディングⅡ (2) TOEIC対策Ⅰ (2) TOEIC対策Ⅱ (2) TOEIC対策Ⅲ (2) TOEIC対策Ⅳ (2) 英語テーマ別講座 (2) ドイツ語キャリアアップⅠ (2) ドイツ語キャリアアップⅡ (2) ドイツ語キャリアアップⅢ (2) ドイツ語コミュニケーションⅠ (2) ドイツ語コミュニケーションⅡ (2) ドイツ語コミュニケーションⅢ (2) ドイツ語コミュニケーションⅣ (2) ドイツ語ライティングⅠ (2) ドイツ語ライティングⅡ (2) ドイツ語リーディングⅠ (2) ドイツ語リーディングⅡ (2) ドイツ語ステップアップⅠ (2) ドイツ語ステップアップⅡ (2)	フランス語キャリアアップⅠ (2) フランス語キャリアアップⅡ (2) フランス語キャリアアップⅢ (2) フランス語コミュニケーションⅠ (2) フランス語コミュニケーションⅡ (2) フランス語コミュニケーションⅢ (2) フランス語コミュニケーションⅣ (2) フランス語ライティングⅠ (2) フランス語ライティングⅡ (2) フランス語リーディングⅠ (2) フランス語リーディングⅡ (2) フランス語ステップアップ (2) 中国語キャリアアップⅠ (2) 中国語キャリアアップⅡ (2) 中国語キャリアアップⅢ (2) 中国語コミュニケーションⅠ (2) 中国語コミュニケーションⅡ (2) 中国語コミュニケーションⅢ (2) 中国語コミュニケーションⅣ (2) 中国語ライティングⅠ (2) 中国語ライティングⅡ (2) 中国語リーディングⅠ (2) 中国語リーディングⅡ (2) 中国語ステップアップ (2) 中国語キャリアアップⅠ (2) 中国語キャリアアップⅡ (2)	ハンガールキャリアアップⅢ (2) ハンガールコミュニケーションⅠ (2) ハンガールコミュニケーションⅡ (2) ハンガールコミュニケーションⅢ (2) ハンガールコミュニケーションⅣ (2) ハンガールライティングⅠ (2) ハンガールライティングⅡ (2) ハンガールリーディングⅠ (2) ハンガールリーディングⅡ (2) ハンガールステップアップ (2) スペイン語キャリアアップⅠ (2) スペイン語キャリアアップⅡ (2) スペイン語コミュニケーションⅠ (2) スペイン語コミュニケーションⅡ (2) スペイン語ステップアップ (2) 事前研修B 海外語学研修B 言語文化特殊講義		※応用日本語Ⅰ (2) ※応用日本語Ⅱ (2) 応用日本語Ⅲ (2) 応用日本語Ⅳ (2)	
		言語文化演習	自由選択	言語文化演習Ⅰ (4)	言語文化演習Ⅱ (4)	言語文化演習Ⅲ (2)		

※印のある授業科目は外国人留学生の必修科目である。外国人留学生の言語文化科目に関する履修方法の詳細については、各学部履修規程(言語文化科目の履修)に定める。

3 1、2年次に学ぶこと

■経済学部、経営学部、人文学部社会学科、法学部

1 年 次

(1) 英語が「スタンダードコース」の場合

前 期		後 期	
基礎英語	週2回 (2単位)	初級英語 (発表)	週1回 (1単位)
		初級英語 (受容)	週1回 (1単位)
初習言語 (ドイツ語1 フランス語1 中国語1 ハンガール1 スペイン語1 日本語1・2)	選択 週2回 (2単位)	初習言語 (ドイツ語2 フランス語2 中国語2 ハンガール2 スペイン語2 日本語3・4)	選択 週2回 (2単位)

(2) 英語が「アドバンストコース」の場合

前 期		後 期	
初級英語 (発表)	週1回 (1単位)	中級英語 (発表)	週1回 (1単位)
初級英語 (受容)	週1回 (1単位)	中級英語 (受容)	週1回 (1単位)
初習言語 (ドイツ語1 フランス語1 中国語1 ハンガール1 スペイン語1 日本語1・2)	選択 週2回 (2単位)	初習言語 (ドイツ語2 フランス語2 中国語2 ハンガール2 スペイン語2 日本語3・4)	選択 週2回 (2単位)

2 年 次

(1) 英語が「スタンダードコース」の場合

前 期		後 期	
中級英語 (発表)	週1回 (1単位)	中級英語 (受容)	週1回 (1単位)
選択必修科目から 1科目	週1回 (2単位)	選択必修科目から 1科目	週1回 (2単位)

(2) 英語が「アドバンストコース」の場合

前 期		後 期	
上級英語 (受容)	週1回 (1単位)	上級英語 (発表)	週1回 (1単位)
選択必修科目から 1科目	週1回 (2単位)	選択必修科目から 1科目	週1回 (2単位)

■人文学部英語英米文学科

1 年 次

前 期		後 期	
初習言語 (ドイツ語1 フランス語1 中国語1 ハンガール1 スペイン語1 日本語1・2)	選択 週2回 (2単位)	初習言語 (ドイツ語2 フランス語2 中国語2 ハンガール2 スペイン語2 日本語3・4)	選択 週2回 (2単位)

2 年 次

前 期		後 期	
初習言語 (ドイツ語3 フランス語3 中国語3 ハンガール3 応用日本語1・2)	選択 週2回 (2単位)	初習言語 (ドイツ語4 フランス語4 中国語4 ハンガール4 応用日本語3・4)	選択 週2回 (2単位)

■薬学部

1 年 次

前 期		後 期	
初級英語 (発表)	週1回 (1単位)	中級英語 (発表)	週1回 (1単位)
初級英語 (受容)	週1回 (1単位)	中級英語 (受容)	週1回 (1単位)
初習言語 (ドイツ語1 フランス語1 中国語1 ハンガール1 スペイン語1 日本語1・2)	選択 週2回 (2単位)	初習言語 (ドイツ語2 フランス語2 中国語2 ハンガール2 スペイン語2 日本語3・4)	選択 週2回 (2単位)

2 年 次

前 期	後 期
選択必修科目から 1科目	各科目週1回 (各2単位・計4単位)

4 各言語科目の紹介

◎ 英語

■英語基礎科目について ——— 1、2年次配当

英語科目は基礎科目と応用科目に分けられます。基礎科目は全て必修科目です。英語基礎科目で基本的な英語力を強化し、応用科目でそれぞれの目標にあわせたスキルを伸ばします。ここではまず基礎科目について説明します。英語基礎科目の主な特徴は以下の5つです。

- (1) 習熟度にあわせたコース設定
- (2) 習熟度別クラス編成
- (3) 「話す、書く」ための授業と「聞く、読む」ための授業を設定
- (4) 1クラス20名程度の少人数クラスの実施
- (5) 段階的成績評価システム

<英語基礎科目の特徴>

(1) 習熟度にあわせたコース設定

入学手続き時に提出された成績証明書と入学時のプレースメントテストの結果によって、「スタンダードコース」と「アドバンストコース」に分かれて授業を履修します。それぞれのコースには、以下のように習熟度に合わせた別々の基礎科目が用意されています。

○ 「スタンダードコース」

- | | | |
|------|----------------|-----------|
| 1年次： | (前期) 基礎英語 | |
| | (後期) 初級英語 (発表) | 初級英語 (受容) |
| 2年次： | (前期) 中級英語 (発表) | |
| | (後期) 中級英語 (受容) | |

○ 「アドバンストコース」

- | | | |
|------|----------------|-----------|
| 1年次： | (前期) 初級英語 (発表) | 初級英語 (受容) |
| | (後期) 中級英語 (発表) | 中級英語 (受容) |
| 2年次： | (前期) 上級英語 (受容) | |
| | (後期) 上級英語 (発表) | |

☆所属コースは基本的には2年間変更はありませんが、1年次に実施されるTOEIC等の成績によっては、「スタンダードコース」から「アドバンストコース」への移動が認められます。

(2) 習熟度別クラス編成

入学時のプレースメントテストによって、各コース内でも一人一人の学力に合わせた習熟度別クラスを編成しています。

(3) 「話す、書く」ための授業と「聞く、読む」ための授業を設定

必修科目には、「初級（発表）」「初級（受容）」というように、それぞれの科目に「発表」「受容」という用語が付属しています。これは「発表技能（スピーキングやライティング）」「受容技能（リスニングやリーディング）」の略です。英語の必修科目では、「聞くこと、読むこと」だけでなく、英語を主体的に使う「話すこと、書くこと」にも重点を置いています。

(4) 1クラス20名程度の少人数クラスの実施

発表技能の授業では、一人ひとりに英語を書いたり、話したりする機会を提供するために、1クラス20名程度の少人数クラス制度を実施しています。

(5) 段階的成績評価システム

同じ名称の科目（初級英語、中級英語、上級英語）については、コースやクラスが異なっても同じ枠組みの中で評価されます。本来、同じ科目であれば、公平に評価する上では、全員一緒に授業をし、同じテキスト、同じ試験を受験することが望ましいのですが、それでは1クラス何百人もの人数になってしまう。言語科目については、人数は少ないほど効果的であり、またそれぞれの習熟度に合わせた授業を受けなければ、学習効果が期待できません。そのため、すでに述べてきたように、松山大学では習熟度別のクラス編成を行い、少人数クラスを実施しています。しかし、本来は全員一緒にすべきところをばらばらに分けて実施しているのですから、英語の習熟度の高い学生も低い学生もクラスごとに別々に評価したのでは不公平さが残ってしまいます。そこで、クラスが複数開講されている同一名称の3科目（初級英語、中級英語、上級英語）については、偏差値のような相対評価を導入しています。ただし、全体を1集団として相対評価してしまうと、上の方のクラスだけが良い成績になってしまいますので、プレースメントテスト（TOEIC Bridge）の結果に応じて各クラスに基本的な基準点（偏差値で言う真ん中の50点）を段階的に設定して、それを中心点として各クラスの中で相対評価を行っています。具体的には各担当教員の最終評価の素点を下の式に当てはめて最終得点（最終成績）としています。

$$\frac{(\text{各学生の最終評価の素点} - \text{クラス全員の平均点})}{\text{クラスの標準偏差}} \times 10 + \text{クラスの基準点}$$

この部分は偏差値の出し方と一緒にです。

ここは偏差値だと50ですが、プレースメントテストの結果によってクラスごとに60～85点の差をつけています。

■応用科目について ———— 2年次以降配当

2年次からは応用科目を英語とそれ以外の言語の中から、最低限、前期に2単位、後期に2単位取らなければなりません。ただし、応用科目の履修が可能になった年の次年度以降（多くの学生にとっては3年次以降）は、前期、後期、どちらで単位をとっても構いません。以下にいくつかの例を挙げます。

例1：1年次に英語基礎科目を2単位以上修得したA君の場合

2年次は最低限、前期に2単位、後期に2単位、言語科目を履修しなければなりません。3年次以降は前期、後期に関係なく履修が可能です。

例2：1年次に英語基礎科目を2単位以上修得し、尚かつ1年次に応用科目である「海外語学研修A」の単位を修得したB君

2年次以降は前期、後期に関係なく履修が可能です。

例3：残念ながら、1年次に英語基礎科目を2単位以上修得できなかったC君

2年次は英語応用科目を履修できません。
3年次は最低限、前期に2単位、後期に2単位、言語科目を履修しなければなりません。4年次は前期、後期に関係なく履修が可能です。

★応用科目の内容について（開講予定の授業）

英語応用科目は自分で興味のある授業を選んで履修することができます。皆さんの興味・意欲に応えるさまざまな特色ある英語の授業をご紹介します。

○英語を話せるようになりたい人のために！

（☆ネイティブ・スピーカーの先生による少人数制の授業☆）

英語プレゼンテーション：英語を使って資料を集めたり、その資料を使って自分の意見を英語で述べたりします。「英語を勉強する」だけでなく、「英語を使って」勉強することが目標です。

英語コミュニケーション：英会話を中心に、スピーキングの力とリスニングの力を伸ばすための授業です。英語が話せるようになりたい人は積極的に受講してください。

○基礎となる英語力をもっと伸ばしたい人のために！

英語リーディング：語彙力をつけて英文を精読したり、英文をすばやく読み、理解するためのスキルを磨いていきます。

英語ライティング：1クラス20名以下の少人数制のクラスで授業を行います。自分の考えや意見を分かりやすく英語で表現できるようになることを目標に練習を積みみます。

英語テーマ別講座（英文法）：会話の基礎であり、コアとなる文法力をTOEIC形式の問題を解きながら強化していきます。

○英語学習を通して、英語圏の文化を学びたい人のために！

英語テーマ別講座（文学）：英語圏の文学やエッセイなどを英語で読んでいくことで、英語圏の文化や社会について学びます。

英語テーマ別講座（時事英語）：現在話題になっているニュースを、背景を理解しながら読むことで、英語の読解力を強化すると同時に、英語圏の文化や社会について学びます。

英語テーマ別講座（科学英語）：自然科学および物理学に関して記述している英文を読み、科学現象、原理などが英語でどのように表現されているかを学びます。

英語テーマ別講座

（CALLによるTOEIC対策）：英語力を伸ばすためには（もちろんTOEICの点を伸ばすためにも!）、「知識」を学ぶだけでなく、学んだ知識を使えるようにするため「訓練」をする学習が必要で、どちらもバランスよく学習しなければなりません。この「訓練」はつまり反復練習のことであり、この授業ではコンピューターを使って、何度も反復練習をすることで英語を素早く理解する能力を養います。

○TOEICなどの資格試験の勉強がしたい人のために！

TOEIC対策：TOEICなどの英語検定試験の受験対策用のクラスです。授業を頑張つてやりきれば、きっと自分の英語力を伸ばすことでしょ。



○制度の紹介：留学制度

松山大学では、グローバルな舞台で語学力を身につけ、国際化に対応するために短期・長期の留学制度を設けています。短期の留学先は、1年次から参加できるカナダやアメリカの大学、2年次から参加できるイギリスの大学があり、長期留学もイギリス・オーストラリアの大学と提携しています。

また、「学生海外語学研修助成制度」は、自分で留学先を決め、計画を立てて留学ができる制度で、留学にかかる費用のうち最大40万円を大学から助成してもらうことができます。（詳しくは20～21ページ）

これらの制度をどんどん活用して、積極的に海外で英語を学びましょう！

◎ ドイツ語

■ ドイツ語基礎科目

福島での原発事故の後、ドイツはいち早く脱原発政策をとることを世界に向けて発信しました。続いてスイスも脱原発を宣言し、もともと原発をもたないオーストリアを加え、ドイツ語圏諸国はヨーロッパの中で脱原発の推進役となりました。これは市民の高い環境意識の表れです。中でも松山の姉妹都市フライブルクは、ドイツの環境首都として知られています。

ドイツ語圏はヨーロッパの中心部に位置します。ヒトラーのナチスドイツ、冷戦下のベルリンの壁という暗い過去を正視しつつ、ドイツは現在EUを経済的・政治的に牽引しています。ドイツ語を母語とする人は、約1億人を数え、ヨーロッパで最多です。中世の雰囲気を残す街並み、アルプスの風土とウィンター・スポーツ、モーツァルト、ベートーベンをはじめとするクラシック音楽、BMW、ベンツ、ポルシェといった高級車、サッカー・ブンデスリーガなど、文化やスポーツ面でも、ドイツ語圏にはさまざまな魅力があります。

ドイツ語は皆さん初めてでしょうから、どんな言葉なのか説明しましょう。外国語に苦手意識を持っているかもしれませんが、ドイツ語には次のようなメリットがあります。

1. **発音がローマ字風で英語よりずっと簡単** (Haus [ハウス] = 家、Name [ナーメ] = 名前)
2. 同系統の兄弟語で、単語も文法も**英語に似ているので、英語を学んだ皆さんにはとっつきやすい**。(英: I study sociology. 独: Ich studiere Soziologie. 社会学を学んでいます。)
3. 英語と同じアルファベットを用いるので、**改めて文字を覚える必要がない**

松山大学にはネイティブ・スピーカーの先生がいますし、**語学研修や留学助成制度**も充実していますので、ドイツ語能力を身につけるにはとても恵まれた環境です。

実際の授業はどう進められるのでしょうか。

ドイツ語圏やヨーロッパにちょっとでも関心があるひとには**口頭クラス**がお勧めです。このクラスは15人程度の少人数で、日本人とネイティブの担当教員が、進度や試験はもちろん個々の学生のことも含め、情報を密に交換しながらきめ細かく授業をデザインしています。授業はパートナー学習やゲームを交え、「話す」と「聴く」を中心に楽しく進み、「読む」「書く」力を含めて総合的に学べます。(文法は一般クラスよりもゆるやかに進みます)。

一般クラスも担当教員はみな熱心なプロです。少しずつドイツ語に慣れながら基礎を固めたうえで(基本的な文法は一通り終了します)、2年生になったら応用科目でステップアップするのも良いでしょう。



■ドイツ語応用科目

1年次は英語と初習言語ひとつが選択必修ですが、1年次では前後期で2単位ずつ英語または初習言語を履修します。履修するうえで参考になるよう、4つのモデルに分けて紹介しましょう。

1. **留学準備モデル** ドイツ語スタッフが一押しに薦める、短期ドイツ語研修に参加するためのコースです。ネイティブ・スピーカーによるコミュニケーションⅠ・Ⅲと日本人教員によるコミュニケーションⅡ・Ⅳがあります。ドイツでの旅や日常生活に役立つ情報、語学教室や滞在先の学生寮で用いる表現が学べます。
2. **独検対策モデル** 「学生海外語学研修助成制度」の奨学金（昨年度実績は40万円）を利用して短期語学研修をするため、奨学金獲得の条件となるドイツ語検定試験合格を目指すものです。4級対策のキャリアアップⅠと3級対策のキャリアアップⅡ・Ⅲがあります。Ⅰ・Ⅲの同時履修も可能です。
3. **ステップアップ・モデル** 1年次に学んだドイツ語を復習しながら、ドイツ語の読解力、表現力を向上させるコースで、ステップアップⅠとⅡがあります。英語だけではなく、学び始めたドイツ語をとりあえず続けようという人に向けています。
4. **レベルアップ・モデル** ライティングとリーディングの二本立てで、基礎科目で学んだ知識にさらに磨きをかけるものです。あくまでも楽しくゆっくり進むのがモットーです。

■語学研修と留学

ドイツ語圏に行くチャンスはいろいろあります。

まずは夏休みの**短期ドイツ語研修**です。松山大学の姉妹校のフライブルク大学で行われます。1年生用の「日本人のためのドイツ語コース」と2年生以上のための「インターナショナルコース」があります。費用は自費で30万円程度、約4週間の研修で、単位認定されます。

「海外研修には行きたいんだけど、お金が…」という方はぜひ、**学生海外語学研修助成制度**にチャレンジしてください。**ドイツ語検定試験（独検）4級以上**に合格できれば、夏休みまたは春休みのドイツ語研修のため、40万円の奨学金に応募できます。独検合格を目指す対策講座を受講すれば、受験対策もばっちりです。

短期語学研修や助成制度による語学研修で、ドイツ語圏の魅力にはまった方は、フライブルク大学との**交換留学**を目指しましょう。フライブルク大学から奨学金をもらい、1年または半年間、フライブルク大学で学ぶことができます。ここまでやれば、ドイツ語はほとんどマスターしたことになります。

その他、全国から学生と、日本・ドイツ語圏の教員が集まり、寝食をともにしながらドイツ語を学ぶ合宿研修・**インターユニゼミナール西日本**など、ドイツ語を実地で学ぶ機会はたくさんあります。

ドイツ語をきっかけに、君も松山から世界に飛び出しませんか！



◎ フランス語

Bonjour ! こんにちは ! フランス語へようこそ !

大学ではフランス語を勉強して、芸術、文化、美食、ファッションの国フランスへ行ってみよう ! その時には、授業で覚えたフランス語を使って、「アン・カフェ・シルヴプレ」(コーヒーを一杯ください)、「ウエラ・スタッション・ドゥ・メトロ ? 」(地下鉄の駅はどこ ?) というように、フランス人とのコミュニケーションを楽しみましょう。



パリの通りと地下鉄の入り口

■ 言語文化基礎科目

1 年次のスケジュール

- 4月 「とにかくフランス語が話したい ! 」 → **口頭クラス**へ
「やっぱり基本は文法から ! 」 → **通常クラス**へ
11月 実用フランス語検定試験5級にチャレンジ

1 年次の目標

「フランス語は何となく難しそう……」と
思っているあなた ! そんなことはありません ! フランス語には英語と形がよく似た単語がたくさんあります (英単語の約半分はフランス語起源なので)。例えば「テーブル」は、フランス語でもTableと綴ります。英語と同じですね。あとは、フランス語の発音と綴り字の規則を覚えれば大丈夫。フランス語の発音規則は英語よりもずっと例外が少ないので、一年のうちにマスターしてしましましょう (ちなみにTableはフランス語だと「ターブル」とローマ字風に発音)。ネイティブの発音に慣れたい



フランス人の先生の口頭クラスの授業風景

という人には、**口頭クラス**がお勧めです。一年次からフランス人の先生と勉強できます。優雅で音楽的なフランス語のリズムに触れながら、挨拶、自己紹介、自分の好き嫌い、趣味…と、いろいろフランス語で話してみましょう。フランス人はおしゃべりで自分の意見を述べるのが大好きです。フランス人にならって、間違いを恐れず大きな声でたくさんしゃべりましょう ! 会話も大切だけれども、まずは文法からという人には**通常クラス**がお勧めです。発音と文法を中心にフランス語の基礎を勉強しながら、基本的なフランス語を読んだり、聞いたりして理解力を高めます。1年の終わりには**実用フランス語検定試験5級に合格できるくらいの実力**が身についているはず。やる気のある人は、11月にチャレンジしてみよう !



* 実用フランス語検定試験 (仏検) は、松山大学が会場となり、毎年6月と11月に実施されています。申し込みは松山大学生協でできます。

セーヌ河とエッフェル塔

■言語文化応用科目

2年次のスケジュール

- 4月 まずは自分の目標にあわせてクラスを選ぼう！
「フランス語の基礎を見直したい」 → **ステップアップ**
「もっとフランス語で話したい」 → **コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ**
「フランス語を書いてみたい」 → **ライティングⅠ・Ⅱ**
「フランス語で新聞や絵本を読みたい」 → **リーディングⅠ・Ⅱ**
「実用フランス語検定試験を目指したい」 → **キャリアアップⅠ・Ⅱ・Ⅲ**
「フランス語の世界をたっぷり味わいたい」 → **フランス語3・4**
- 6月 実用フランス語検定試験4級にチャレンジ
*短期決戦型のあなたは、この時に3級も一挙に突破できます。
- 8～9月 **ディジョン・ブルゴーニュ大学 CIEF での夏季語学研修**
- 11月 実用フランス語検定試験3級にチャレンジ

3年次のスケジュール

- 春休みまたは夏休み 助成金をもらってフランスで語学研修をしよう
11月 実用フランス語検定試験準2級にチャレンジ

..... お勧めしたい履修のモデル

検定対策モデル	キャリアアップ と同時に フランス語3・4 キャリアアップ と同時に コミュニケーション キャリアアップ と同時に ライティングあるいはリーディング
留学モデル	コミュニケーション と同時に フランス語3・4 コミュニケーション と同時に キャリアアップ
マイペースモデル	ステップアップ の後に コミュニケーション ステップアップ の後に ライティングあるいはリーディング

1年間フランス語を勉強して、さらに力を伸ばしたい人は、2年次からの以下の応用科目を履修できます。フランス語の基礎を固めたい人にはゆっくり進む**ステップアップ**がお勧め。フランス語会話の楽しみに目覚めた人や、フランスへの留学を考えている人には、ネイティブの先生が担当する**コミュニケーション**がぴったりです。文章を書くのが好きな人は**ライティング**へどうぞ。メールなどの簡単な文章をフランス語で書けることを目標としています。**リーディング**は、まとまった長さの簡単なフランス語を読めるようになることを目指します。**キャリアアップ**は**実用フランス語検定試験3・4級合格**を目標にします。その他にも、週2コマでフランス語をみっちり勉強する2年次配当の基礎科目の**フランス語3・4**もあります。なお、2年次からは、フランスの**ディジョン・ブルゴーニュ大学附属語学センター（CIEF）への夏季語学研修**に参加できます。夏休みの約3週間、美食と歴史的建築物で名高いディジョンで、フランス語とフランス生活にどっぷりとつかりましょう。また、フランス語検定試験3級・4級合格者は**学生海外語学研修助成制度**への応募資格を手にすることができます。めでたくフランスへ行って研修を修了したら、さらに単位が認定されます。そして帰って来たら**実用フランス語検定試験準2級**にもチャレンジしましょう。合格のさいには「外国語検定Ⅰ」の単位取得、その上に奨励金も貰えます。



ディジョンの旧市街

より詳しいことは4月からのフランス語の教室にて—— ア・ビヤント！じゃあ、また！

◎ 中国語

■中国語基礎科目

中国語の世界へようこそ！

『三国演義』の登場人物たちもしゃべっていた中国語に挑戦すれば、ヨーロッパに匹敵する広がりを持ち、地球上の総人口中五分の一以上の話者を持ち、四千年（？）の歴史をもつ中国語の世界を、あなたは自分のものにできます。また、古今東西が混じりあって大変貌を遂げつつある中国、それもあなたは自分の未来にできるのです。

さあ、1年間中国語の基礎をやって、海を超えて中国へひとつ飛び！夏休みや春休みにみんな上海の各種研修に参加してみましょ。

学中文、去中国！

1年次配当の基礎科目1・2では**口頭クラス**もあり、生きた中国語を**超特急で叩き込みます**。週2回の授業はネイティブの先生が担当します。ファイトのあるあなたを歓迎します。基礎科目には2年次配当の3・4もあります。



それから、最後に一言。中国語は最初はけっこうキツイです。それは、発音がとても難しい、中国語略字やローマ字も身につけなければならないからです。挑戦するには覚悟してもらわなければなりません。これは、忘れないでください。

■中国語応用科目

中国語は入り口で大変な思いをしますから、1年間勉強しても、まだ十分な手ごたえは感じられないでしょう。もっとやりたいあなたには次のような道があります。

目標その1：検定試験 松山大学では、英検タイプの中検（中国語検定試験）が年3回実施されています。まずはこの中検で実力をつけていきます。

《そのための授業》 **ステップアップ・キャリアアップⅠ～Ⅲ**・ステップアップは**中検準4級・4級対策**、キャリアアップⅠは**中検4級**、キャリアアップⅡは**中検3級**、キャリアアップⅢは**中検2級対策**です。

目標その2：留学 松山大学では、春休みの**短期中国語研修（上海財経大学国際文化交流学院）**があり、現地で生きた中国語に接して自信をつけるだけでなく、小旅行にも行きます。それから、**中検**で4級以上をとっていると利用できる**助成制度**があり、1人で好きなところへ語学研修に行くための費用が大学から出ます。これを利用するには、早くから検定に挑戦し始めなければなりません。助成制度以外にも中国の**復旦大学・上海師範大学・上海財経大学・青島大学**・台湾の**国立高雄大学**などでの長期研修（1年間もしくは半年）もあります。

《そのための授業》 **コミュニケーションⅠ・Ⅲ**

大都会上海のさまざまなことを中国語で話せるようになるための授業で、先生はネイティブです。

コミュニケーションⅡ・Ⅳ

中国各地で旅行したり生活したりするのに必要な会話力獲得のための授業で、もちろん先生はネイティブです。

その他の授業

リーディングⅠ・Ⅱ

中国語の読解力を増進させたい人はこの授業をとって、ドンドン読み進みましょう。たくさん読まなければ、語彙力はつきません！

ライティングⅠ・Ⅱ

簡単な中国語の文や短い手紙が書けるようになります。自分で書くことによって自信がどんどんついていきます。



*以下のウェブサイト（検定・留学関係）もぜひのぞいてみてください。

中国語検定試験

<http://www.chuken.gr.jp/>

HSK（漢語水平考試）

HSK（漢語考試）

日本：<http://www.hskj.jp/>

中国：<http://www.hsk.org.cn/japanese/Default.aspx>

復旦大学

<http://www.fudan.edu.cn/>

上海財経大学

<http://www.shufe.edu.cn/structure/index.htm>

上海師範大学／上海師範大学对外漢語学院

<http://www.shnu.edu.cn/>

<http://iccs.shnu.edu.cn/>

◎ ハングル

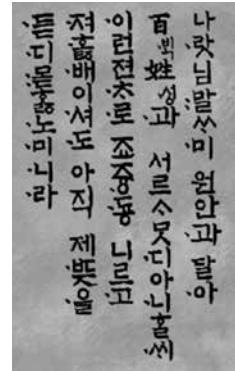
※「ハングル」とは、韓国語の文字を意味する言葉です。

皆さんは、日本全国の駅の名前に『ハングル』表記が加わっていることに、いつから気づいていましたか。

今では連日のようにテレビや雑誌、インターネットなどを通して韓国のドラマや、歌、料理、旅行など様々な分野の韓国関連情報が紹介されるようになってきました。しかし、日本の中に『韓流』があるのと同じく、韓国の中に『日流』があることを知っている人は少ないかも知れません。

日本と韓国、韓国と日本の人々が互いを理解し合うために、日々交流を深めていることを、皆さんはどのように感じていますか。大学生になった今こそ、隣国の言葉と文化を学ぶ絶好のチャンスではないでしょうか！

以下では、本学で皆さんが受講できる、いくつかの韓国語講座について紹介します。



隣国の言葉と文化を学んで隣人との相互理解を深める方法、知りたい者は次を読むべし！

① 1年次にハングル基礎科目（ハングル1、2）を受講する

- ・『ハングル1』では、韓国語の文字（ハングル）の仕組みと発音を学んだうえ、挨拶や決まり文句などの基礎表現を学習します。
- ・『ハングル2』では、基礎会話が無理なく行えるように、会話文中心のドリルに加え、文化事情、語彙学習を重点的に行います。

1年間の学習到達目標として『韓国語能力試験1級』合格レベルを目指します。



② さらにハングル力を高めたい方は、『ハングル3』と『ハングル4』にチャレンジ！

- ・『ハングル3』『ハングル4』は、ハングル1・2を履修した学生（2年次以上）が受講対象となります。「難しい韓国語の発音をより正確に発音できる」「単文・複文などの基本的な文構造が理解できる」「日常生活に関わる基本会話が駆使できる」「敬語とぞんざいな言葉を使い分けられることができる」など、主に表現力のアップを目指します。また、言語使用に欠かせない文化理解を深めるため、テキストのほか、様々なメディアを用いて授業を行います。

ハングル3・4では、『韓国語能力試験2級～3級』程度の学習到達を目標とします。

③ 自分の好みによって様々な科目を試してみる。

基礎科目（ハングル1・2）の学習経験を生かして、さらなるレベルアップを目指す皆さんにお勧めします。各科目は、2年次より受講可能で、特徴は以下の通りです。

・韓国語で会話したい！そうだ、『ハングルコミュニケーション』を受講しよう。

「文法だけの語学勉強はいやだ！」「韓国語で話すことは楽しい！」という皆さんにお勧めします。テーマ別・状況別会話のドリル練習を中心に授業を進めます。講義式ではないトレーニング式で、体で覚える会話クラスに参加してみても如何ですか。

・隣国の様々な読み物を読みたい！そうだ、『ハングルリーディング』を受講しよう。

広告・漫画・新聞・映画・ドラマ・K-POPなど、様々な素材を用いて楽しく読む練習を繰り返します。外国語を読んで理解する喜びをどんどん増やしていきたいですね！会話は苦手だけど、読んでも理解する勉強スタイルには向いているという方にお勧めです！

・隣国の言葉で書きたい！そうだ、『ハングルライティング』を受講しよう。

学習したものをしっかりと文章で表現できるように、簡単な文から日記、手紙、感想文などの作文にも挑戦してみましょう！（この授業は、韓国語能力試験初級レベルに合わせて行われますので、『ハングルリーディング』同様、基礎科目1・2を終えた人ならだれでも無理なく受講できます。）

・就職活動に韓国語を役立てたい！そうだ、『ハングルステップアップ』を受講しよう。

韓国語能力試験の初級（1・2級）に合格するための対策授業です。大学在学中に初級や中級の検定試験に合格しておく、就職活動にきっと役立つことでしょう。

・上級韓国語を目指したい！そうだ、『ハングルキャリアアップ』を受講しよう。

2年以上韓国語を学んだ学生、または、短期語学留学経験者、長期交換留学を目指す人向けの中・上級クラスになります。韓国語能力試験中級（3・4級）に適した内容になります。



④ 韓国語の先生と韓国語でお茶会をしよう。

毎週の授業とは別に韓国語担当の先生と『K-POPから最新の韓国事情まで』リラックスした雰囲気楽しくおしゃべりできる時間が設けられています。初心者から参加できますので、関心のある人は、担当の先生に聞いてください！

⑤ 韓国留学にチャレンジ！

松山大学では、1年次から参加できる『短期語学研修プログラム』を提供しています。早い時期から現地で生きた韓国語に接して、どんどん韓国語の実力を伸ばしたい人にぜひお勧めします。

⑥ 定期的に自分の韓国語能力をチェックする。

松山大学では、年に2～3回、韓国語関連の検定試験を行っています。担当の先生が各学期初めの授業のオリエンテーションで韓国語の検定試験について詳しく説明します！

◎ スペイン語



¡Hola, amigos! こんにちは。
Bienvenidos al mundo de español
ようこそ、スペイン語の世界へ。

スペイン語は世界で4億人に話されていて、言語使用者数では世界第2位の言語です。特に貿易関係では重要性がますます増しており、日本の貿易においても例外ではありません。スペイン語はスペイン以外にもメキシコや南アメリカのほとんどの国で話され、またアメリカ合衆国でもスペイン語を話す人々が増え続けており、アメリカを考える上では無視できない言語となっています。スペイン語圏の国々においては、習慣、食べ物、地勢、産業などがそれぞれに異なっていますが、みな興味深い国々です。音楽やダンスでは、フラメンコ (flamenco)、タンゴ (tango)、サルサ (salsa)、クンビア (cumbia)、ボレロ (bolero)、チャチャチャ (chachacha) などいろんなスタイルがあります。食べ物も様々で、パエージャ (paella)、タコス (tacos)、チョリーソ (chorizo)、アサード (asado) など郷土色豊かです。各国に共通しているのは、家庭や友達の大切さ、宗教、サッカーへの情熱です。ワールドカップ優勝のスペイン、アルゼンチン、ウルグアイ、オリンピック金メダルのメキシコ、などスペイン語圏で盛んなスポーツといえばサッカーです。

スペイン語の発音は日本語に似ていて簡単です。読み方もほとんどローマ字読みです。スペイン語はラテン系の言語であり、スペイン語をマスターすれば、イタリア語やポルトガル語なども習得しやすくなります。



基礎科目1・2ではコミュニケーション能力の基礎固めをします。楽しい授業をします。基礎科目1では、スペイン協会のスペイン語検定の6級のレベルに達します。希望者は1年次の秋には6級を受験します。基礎科目2では、さらに語学力を確実なものとし、スペイン語検定の5級の内容も習い始めます。



◎ 日本語

日本語には、基礎科目と応用科目があります。基礎科目の日本語1・2・3・4と応用科目の応用日本語Ⅰは、外国人留学生の必修科目です。基礎科目では、留学生が入学して即必要となる大学で学ぶための基本的な知識とスキルを身につけます。応用科目では目的に応じた日本語能力のアップを目指します。日本語の科目は大学の専門科目を学ぶ力を支えるための科目ですから、意欲的かつ計画的に取ってください。

■日本語基礎科目について

日本語1 レポートの書き方を通して、大学生としての学び方を身につけます。

日本語2 大学生として必要な日本事情を学びます。

日本語3 読むトレーニングを通して、大学で必要となる読解力を養成します。

日本語4 レポートの構成要素と表現を身につけます。

■日本語応用科目について

日本語応用科目には、応用日本語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳと言語文化特殊講義Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳがあります。

■応用日本語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳでは個別のスキルをアップ！！

応用日本語Ⅰでは、レポートを書き、その内容を発表する活動を通して、ゼミでの発表の仕方、書き言葉と話し言葉の違いを学びます。

応用日本語Ⅱでは、自分の意見を人に伝え、また、人の意見を聞くことによって日本語のコミュニケーション能力を高めます。

応用日本語Ⅲでは、ビジネス日本語として、ビジネス場面で使われることばや表現を中心に学びます。ビジネス日本語テストの対策にもなります。

応用日本語Ⅳでは、大学生としてだけでなく社会に出て役立つよう、敬語をはじめとする待遇表現を中心に学びます。

■言語文化特殊講義Ⅰ・Ⅱ（日本語総合能力養成講座）言語文化特殊講義Ⅲ・Ⅳ（日本語総合能力養成講座）では総合的な運用能力をアップ！！

言語文化特殊講義Ⅰ・Ⅱでは、総合的な日本語能力をアップさせるため、4技能をバランスよく学ぶことができます。言語文化特殊講義Ⅲ・Ⅳでは、より高くバランスのよい4技能のレベルアップにより、高度な日本語運用能力を養成します。日本語能力試験最高レベルのN1合格者にもN1合格を目指す人にも役に立つ講座です。



5 単位認定制度

各言語の海外留学と外国語検定試験を奨励する目的で、海外留学の成果や外国語検定試験の結果が単位認定されます。単位認定には、次の二つのパターンがあります。

- 外国語検定試験
- 海外語学研修制度・海外協定校への派遣留学制度

外国語検定試験の結果は、言語文化科目「外国語検定Ⅰ」、「外国語検定Ⅱ」（各2単位）で認定されます。各言語の認定基準レベルを超えると、単位を取得することができる制度です。詳細については、入学後「教務課」までお問い合わせください。単位認定の基準は以下の表を参照してください。

外国語検定試験とその認定基準

「外国語検定Ⅰ」	
英 語	実用英語技能検定2級／ TOEFL (iBT) 54点以上 ／ TOEIC (TOEIC IPを含む) 550点以上 ※「英語」については人文学部英語英米文学科の学生は除く。
ド イ ツ 語	ドイツ語技能検定3級／ヨーロッパ言語共通参照枠のA1・A2に準拠したドイツ語試験に合格したもの
フ ラ ンス 語	実用フランス語技能検定3級／ヨーロッパ言語共通参照枠のA1・A2に準拠したフランス語試験に合格したもの
中 国 語	中国語検定3級／漢語水平考試(旧) 3～5級 ／漢語水平考試(新) 筆記試験4級 ／漢語水平考試(新) 口頭試験中級(80点以上)
ス ペ イ ン 語	スペイン語技能検定4級
ハ ン グ ル	「ハングル」能力検定3級／韓国語能力試験Ⅰ2級
日 本 語	日本語能力試験1級

「外国語検定Ⅱ」	
英 語	実用英語技能検定準1級以上／ TOEFL (iBT) 68点以上 ／ TOEIC (TOEIC IPを含む) 620点以上 ※「英語」については人文学部英語英米文学科の学生は除く。
ド イ ツ 語	ドイツ語技能検定2級以上／ヨーロッパ言語共通参照枠のB1以上に準拠したドイツ語試験に合格したもの
フ ラ ンス 語	実用フランス語技能検定準2級以上／ヨーロッパ言語共通参照枠のB1以上に準拠したフランス語試験に合格したもの
中 国 語	中国語検定2級以上／漢語水平考試(旧) 6級以上 ／漢語水平考試(新) 筆記5級以上 ／漢語水平考試(新) 口頭試験高級
ス ペ イ ン 語	スペイン語技能検定3級以上
ハ ン グ ル	「ハングル」能力検定準2級以上／韓国語能力試験Ⅱ3級以上

6 留学制度

■短期語学研修講座・学生海外語学研修助成制度・長期英語研修講座・派遣留学制度

○短期プログラム

●短期語学研修講座

「短期英語研修講座（イギリスのカンタベリー大学、カナダのビクトリア大学）」、「短期ドイツ語研修講座（フライブルク大学）」、「短期フランス語研修講座（ブルゴーニュ大学）」、「短期中国語研修講座（上海財経大学）」、「短期韓国語研修講座（建国大学校）」のいずれかに参加して規定のコースを修了した場合には、「海外語学研修」という科目で単位認定（4単位）を行います。

●学生海外語学研修助成制度

学生海外語学研修助成制度は、夏季休暇中又は春季休暇中に英語・ドイツ語・フランス語・中国語・ハングル・スペイン語の各言語圏の研修（3週間～8週間）に参加します。規定コースを修了した場合には「語学助成研修」という科目で6単位を上限に単位が認められることがあります。

在学中に1度だけ利用が可能で、定員は22名（夏季）・11名（春季）です。応募者は、当該言語の外国語検定試験の結果の証明書、研修先・研修内容などの申込書、志望理由書を提出し、選考試験（面接）を受けることになります。

この選考に通れば400,000円を上限に（地域によって金額が異なる場合がある）、助成金が支給され、各自が独自の計画で留学することができます。

○長期プログラム

この研修制度を利用するには、1年次の早い時期から計画的に外国語を学習することをお勧めします。

大きく分けて以下の2つがあります。

●長期英語研修講座

イギリスのカンタベリー大学、オーストラリアのグリフィス大学に8～9ヶ月間留学します。

●派遣留学制度

中国の復旦大学・上海師範大学・上海財経大学（いずれも上海）・青島大学（青島）、台湾の国立高雄大学（高雄）、韓国の建国大学校（ソウル）・平澤大学校（平澤）、ドイツのフライブルク大学、アメリカのハワイ大学ヒロ校へ、半年または約1年間留学し、留学先の大学で開講されている言語科目及び専門科目の講義を現地の学生とともに受講します。また、そこで修得した単位が本学の卒業単位として認められることがあります。

上記プログラムの手続の詳細は、国際センター課にお問い合わせください。



中国語

中国の著しい経済発展を上海では実感することができます。いたるところにショッピングモールがあり、数々の海外ブランドが outlet しています。また、路地をぶらりと歩いていると饅頭屋のお店やおいしいパン屋さんを見つけたりする楽しみもあります。

特に上海は国際都市であるため、語学学校では世界中さまざまな国から来た留学生と交流ができますし、世界各国のレストランを訪れることも可能です。

異国の地での生活は毎日発見があってとても刺激的です。特に中国は面白い国であると思います。帰国後の勉強だけでなく、将来に必ずいい影響があるといえるでしょう。

かわらだ

人文学部2年次生 河原田 れい

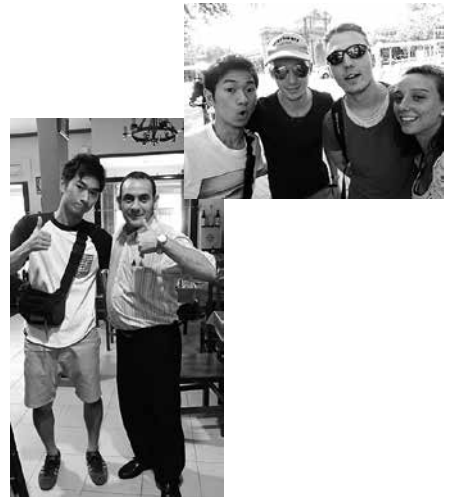


スペイン語

留学は特別なことではないと思います。かつて自分は留学なんて夢のまた夢だと思っていました。しかし、第二言語でスペイン語を履修し、勉強していくうちにその魅力に魅かれていました。先生からの後押しもあり留学を決意しました。少しでも行ってみたいという気持ちがあればぜひしてみてください。海外はいろんな意味で自分と向き合っているいろいろな人との出会いがあり日本では体験できないことなど何もかもが新鮮でした。留学が決まればさらに勉強にも身が入るようになると思います。すでに行きたいという方もこれからそうなるであろう人へのアドバイスとしては語彙を増やすことだと思います。身の周りにあるものからでいいと思います。そして、現地ではとにかく自分から話すことがなによりの上達へとつながります。1度行けば必ずまた行きたくなくなること間違いなしです。

そかべ きょうへい

人文学部3年次生 曾我部 恭平



フランス語

大学入学前は、まさかフランスに語学研修に行くことができるとは考えてもいませんでした。しかし、説明会に出席し、助成制度のことを知り挑戦してみようと思いました。歴史ある街で、語学の勉強はもちろん、シャンソンを楽しみ、オペラ座で音楽を鑑賞しました。そして何より年齢、国籍、価値観が全く違った人々とフランス語学習を通して考えを共有することで、自分の視野を広げることができました。帰国した現在でも世界中の人たちとSNSを使ってお互いの国の文化をシェアしています。

あかほり しの

人文学部3年次生 赤堀 志野



日本語

日本語の授業は、大学教育を受けるために必要な高度な日本語力と講義理解、レポート作成、口頭発表などを円滑に行うことを養成します。

授業では、先生の指導を受けながらレポートを作成し、それについて口頭発表を行ったりします。また、皆さんがそれぞれニュースを発表し、それにより、語彙や表現を豊かにし、レベルアップを目指します。さらに、ビジネス日本語のクラスもあります。日本企業で働くために、ビジネス場面に必要不可欠な語彙や表現を学習し、高度な日本語を学びたい留学生におすすめします。私たちにとって、分かりやすく、総合的な日本語力のレベルアップができると思います。ぜひ、日本語の授業を受けてください。

おう こくとう

経済学部2年次生 王国東



韓国語

私にとって韓国語は、自分の可能性を大きく広げてくれるものとなりました。大学に入学して、第二外国語として韓国語を学び始め、一回生の夏に語学研修プログラムで実際に韓国に行ってみました。そこでさまざまな体験をし、より一層韓国の魅力に惹かれていきました。そして、また韓国へ留学したいという想いかられるようになりました。それから留学生との交流や学内で行われているさまざまな行事に積極的に関わるようになり、自身の語学力を磨く努力をしました。このような多くの取り組みを経て、ついに3回生の時に半年の留学へ行くことに決めました。帰国してからは、自身の留学体験をこれから留学しようと考えている人達や、海外へ興味のある人達と共有できるように、留学経験者達と共に「LINK」という学生団体を立ち上げました。このように大学生活では多くの可能性があります。みなさんも多くのことにチャレンジしてみてください。

法学部3年次生

おりもと ひろし
折本 寛



ドイツ語

きっかけは一枚の写真だった。街中の水路で遊ぶ子どもの写真。恩師・黒田先生の言葉「これをフライブルクで、自分たちの目で見て来るんだ!」。この言葉を胸に海を渡った。実際に多くの人が、コーヒーとパンを片手に、水路に足を突っ込んでいた。当然私も。

本格的なドイツ・オタク第一歩は、大分のドイツ語合宿・インターウニ(2010年9月)。そして2011年8月、助成金制度でついに念願のドイツ(ミュンヘン)へと足を踏み入れる。2013年8月から1年間、交換留学でドイツフライブルクへ。この1年の間で、有機栽培をするドイツ人庭師の手伝い(週2回)をしたり、ワールドカップでドイツ人の友人と、ドイツが世界一になる瞬間を見たり、クリスマス・マーケットでホットワインの美味しさに目覚めたりと、目や耳や肌でドイツを感じてきた。この最高の環境のおかげで Zertifikat Deutsch B1 も合格。

帰国後も、愛媛県内子町のドイツ・フェスタでドイツ民族衣装を着てボランティアをしたり、フライブルク市民の方が松山観光するのを手伝ったりと、ドイツに関わってきた。

失敗を恐れて挑戦しないのか。間違っている。失敗は当然する。だが、すればきっと成長できる。目の前にあるチャンスをおめおめと逃さないでほしい。有意義な大学生活を。Viel Spaß!

人文学部 卒業生

たかぎ さや
高木 紗弥



英語

私は2014年の9月に、短期でイギリスのカンタベリーに留学していました。かねてから留学したいと思っていたので、イギリスでの生活はとても刺激的なものでした。授業ではもちろん英語のみなので、すべてを聞き取り、かつ理解しないと授業にはついていけないため、たった3週間でしたが、かなり力がついたと思います。日本を出れば、今まで見たことのない景色が広がっていますし、留学は自分を成長させてくれます。留学をしたという経験は、必ず自分の財産になります。だから、もし英語が得意でない、と思っている人でも、機会があれば留学することをお勧めします!

経営学部2年次生

おき なつみ
沖 奈津美



英語

英語は苦手だ、嫌いだっていう人は結構いると思います。僕も中学まではなんとかついていきましたが、高校に入ってから、単語や熟語がたくさん出てきたり、英文が複雑になったりして英語に対して苦手意識を持つようになりました。しかし、高校の英語の先生が英語はこれから大切になってくるから、毎日少しでも勉強したほうがいいと授業中に話していました。だから、僕は毎日少しでも英語の勉強をすることを心がけています。新入生のみなさん、英語がいやで、勉強することから逃げたいと思うかもしれませんが、頑張ってチャレンジしてみてください。

経済学部1年次生

ほんじょう たかひろ
本城 孝啓

※学年・所属等は、2014年12月現在のものです。

言語文化科目 担当専任教員



英語



アライ ヒデオ
新井 英夫

英文を読む中で、自分を見つめ、自らの頭を使って物事を考え、自分の意見を持ち、今までの自分よりも成長した自分を実感しようではないか!
Renew Yourself!!

i (^v^) i

アンドウ ミナト
安藤 津

英語は普通に勉強すれば超楽しくなりますよ!



イケガミ マサト
池上 真人

外国語を学ぶと世界が広がります。英語を学んで自分の可能性を広げましょう。



コニシ コウジ
小西 廣司

若くして旅無くば老いて語る物語なし。



タキ ユキコ
瀧 由紀子

海外旅行・留学について一緒に話しませんか!



タナカ シチロウ
田中 七郎

生成文法の枠組みで、色々な言語の分析をしています。



ニシヤマ フミオ
西山 文夫

外国語を習得するには努力が必要です。私の授業を通じて努力する力も養ってください。



ホソカワ ミナエ
細川 美苗

英語に限らず「言葉」の世界への関心を持ちましょう。



マ コウ
真野 剛

英語は異文化を知るためのツールです。しっかり身につけ、異文化を学んでみませんか。素敵な出会いが待ってるかも!?



ヨシダ ミツ
吉田 美津

英語の力をつけて、いろいろなことにチャレンジし、視野を広げましょう。



ワタナベ フミエ
渡辺 扶美枝

自分の時間を習慣的に使って外国語を征服!



デイビッド パターソン
David PATERSON

The phrase "use it or lose it!" applies to many skills, especially speaking a language, so let's enjoy putting all the things we've learned into practice!



イアン ブラウン
Ian BROWN

One key to improving language skills is to try and not be afraid to make mistakes. Correcting mistakes leads to improvement. Let your teacher correct them and you can advance!



ジュリア ミカ カワモト
Julia Mika KAWAMOTO

I just want to say that you should take every advantage of learning English or any other foreign language while you're young ... BELIEVE ME!



ポール ジョン スペイクボス
Paul Jon SPIJKERBOSCH

Welcome! My door is always open.



ノガミ ヨウコ
野上 陽子

世界の1/4の人がコミュニケーションの為に英語を使っています。ペラペラにならなくてもいい。みなさんも世界中の人と英語でコミュニケーションをとってみませんか?



アサカ ©朝日学生新聞社

安積 みづの

フランスの子どもの本が大好きで、翻訳もやっています。授業と一緒に読んでみよう！イラストは越智先生と訳した人食い怪物のヤーク。悪い子食べると下痢しちゃうよ！



イトウ タダシ
伊藤 直

言語は世界を読み解く鍵です。フランス語を楽しく学んで、新たな世界の扉を開きましょう。



フランス語



中国語



シンドウ ヒサノ
進藤 久乃

新しい外国語を学ぶことは、異なる文化や考え方を自らの中に取り込む知的刺激に満ちた活動です。これまで見えなかった多くのことを理解し、感じるができるようになります。一緒に楽しみましょう。



ジョナタン グジョン
Jonathan.C.E.GOUJON

Bonjour, ジョナタンです。ガイドとしてフランスの文化に触れさせ、フランス語の意外なところを巡らせて頂きます。Bienvenu a Matsudai!



マシノ ヒトシ
増野 仁

中国語をちょっと勉強するだけで、14億を超える中国語圏にアクセスしてしまうのです。こんなすごい経験はほかにはあんまりありません。一緒にやってみませんか。



モウ シビン
孟子敏

A: ニーハオ! B: ニーハオ!
A: チアオツ(餃子) チェン(本当に) ハオチー(おいしい)! B: ショウスー(寿司) イエー(も) ハオチー!
中国語でコミュニケーションを成立するのも、人生の幸せの1つ!



クロダ ハルユキ
黒田 晴之

たぶんボクは大学でもっともパンクなので、きみたちもそのつもりで。



タチノ ヒデオ
館野 日出男

人は言語によって思考しています。新しい外国語を学ぶことは、新しい世界を獲得することです。ドイツ語を学び、新しい世界を獲得してください。



カン ヨンスク
姜 英淑

外国語ができれば、たくさんの友達もできます。まず、韓国語から始めてみましょう。



マツオ ヒロシ
松尾 博史

ドイツ語を学んでミュンヘンでビールを!



カトリン ハイデマリー ニーワルダ
Katrin Heidemarie NIEWALDA

「ゲーテン・ターク!」ドイツに興味ありますか?皆さんとドイツ語を学び、ドイツの文化を紹介できるので、楽しみにしています。たくさんの発見がありますよ!



キム クッキー
金 菊熙

A man who does not know a foreign language does not really know his own. (Johann Wolfgang von Goethe)



キム チャング
金 昌九

韓国語に限らず、どんな外国語にも挑戦していきましょう!するならば、一生懸命に!!



ドイツ語



ヤマオ リョウ
山尾 涼

心さえ開いていれば、「学ぶこと」はとにかく面白い!新しい「自分」と「他者」を知るためのツールとして、ドイツ語と一緒に学びましょう。



アン ヘリョン
安 蕙蓮

外国語を学ぶことに対して一番大事なのは、楽しむ心。次に、恥を恐れぬ勇気。両方を最後まで保ち続けられるクラスに行きたいです。



韓国語

Go! Abroad! Study Abroad!

